

YA図書館だより



中津市立図書館
YA向け図書館便り
2025年夏号

夏休みも図書館へ!



図書館には、読書感想文の課題図書や夏休みの宿題に役立つ本があります。また、学習室があるので冷房の入った館内で勉強もできます。夏休みは、ぜひ図書館に来てみてください。図書館以外にも、近くには「新中津市学校」「村上記念童心館」など学習スペースがある施設もありますよ。



中学校

読書感想文コンクール 課題図書2025

『わたしは 食べるのが下手』

天川 栄人/作 小峰書店



給食の時間に気持ちが悪くなった葵は、保健室でクラスの問題児・咲子に「たぶん君、会食恐怖症」と言われる。実は咲子も食に関わる悩みを抱えていた…。

『スラムに水は流れない』

ヴァルシャ・バジャージ/著
あすなる書房



インドの大都会ムンバイの人口の40%が住んでいるスラム。水不足が厳しくなる頃、兄サンジャイが闇の世界の秘密を知ってしまい…。スラムに暮らす兄妹を通しインドの「今」を描く、青春ストーリー。

『鳥居きみ子』

竹内 紘子/著
くもん出版



人類学者・鳥居きみ子は、夫・龍蔵や家族とともにフィールドワーク(野外調査)を進め、昔から伝わる生活・風習・伝説・歌などを調べる民族学を切り開きました。さまざまな困難に直面しながらも、研究につき進んだきみ子の生涯を伝えます。

高等学校

『銀河の図書室』

名取 佐和子/著
実業之日本社



宮沢賢治を研究する弱小同好会「イーハトー部」。突然消えた部長を追って、高校生たちは賢治が残した作品を紐解きながら謎を追う…。

『夜の日記』

ヴィーラ
・ヒラナンダニ/著
作品社



独立とともに、ふたつに分かれてしまった祖国。少女は亡き母にあてて、揺れる心を日記につづる…。

1947年8月のインドとパキスタンの分離独立をテーマにした小説。

『「コーダ」のぼくが見る世界』

五十嵐 大/著 紀伊國屋書店



耳が聴こえない親を持つ聴こえる子ども=コーダが、ろう者とも聴者とも違う、複雑なアイデンティティについて語る。

YA 司書おすすめ本



『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。Another』 (汐見 夏衛/著、スターツ出版)

ずっと待っていたの。もう一度あなたに会える日を…。

2023年12月に公開された映画の原作ノベル「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」と、続編「あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。」に出てきたキャラクターたちの主に「その後」を描いたスピンオフ短編集。今年は戦後80年の節目の年。前作を含め、ぜひ読んでみてください。



「YA図書館だより」
のYAってなに？

YAとはY(ヤング) A(アダルト)の略称です。子どもでもない、大人でもない、10代のティーンエイジャーのことをさします。

このYA図書館だよりでは、図書館からのお知らせや人気のある本・話題の本、司書のおすすめYA図書などを掲載します。勉強の息抜きや気分をリフレッシュしたい時、調べたいことがある時などは、ぜひ図書館をご利用ください。

編集・発行 中津市立図書館

【代表】小幡記念図書館 開館時間 9:00~19:00 休館日:火曜日、図書整理日

〒871-0056 中津市1366番地1(片端町) ☎ 0979-22-0679



市民の本棚
中津市立図書館